

月刊

社員旅行・職場旅行の専門情報サイト「職場旅行.com」

職場旅行

2017年9月号



首都圏発★秋の九州1泊2日 人気方面ベスト3!!

団体旅行は「体験」で決まる!?
博多と言えば・・・明太子作り!?

＼行って良かった～!/
バンコク社員旅行
幹事様 生声インタビュー

首都圏発★
オススメ
モデルコース

★弊社・旅コレクションが、2017年8月21日(月)の
日本経済新聞(夕刊)の記事に掲載されました。



<http://syokuba-ryoko.com/>

職場旅行

検索

株式会社 旅コレクション ☎045-680-5489

〒231-0015 神奈川県横浜市中区尾上町3-3 横浜第一有楽ビル5階
FAX: 045-680-5493 ☒li.kyoho@tabi-colle.jp 担当者名: 李 (リ)

首都圏発
秋の九州1泊2日旅行
人気方面
ベスト3!!

第1位 熊本



1がおすすめ 熊本城公園 くまもとじょうこうえん
2016年の熊本地震で大きな被害を受けた熊本城。現在、熊本場内に入ることにはできませんが、外から被害を受けた石垣の様子や、天守閣の復元状況をご覧いただくことができます。近くの「桜の馬場 城彩苑」では熊本の歴史を体感できる湧天座や、熊本の名産品やグルメも揃い、熊本の歴史・文化を学び、熊本グルメも満喫いただけます。

第2位 長崎



1がおすすめ 軍艦島

美しい廃墟【軍艦島(端島炭坑)】は2015年に世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産～製鉄・製鋼、造船、石炭産業～」に登録され、長崎で最も注目されているスポットです。

第3位 福岡



1がおすすめ コスモス畑

心地よい海の潮風を感じることでできる人気レジャースポット「海の中道海浜公園」。広大な敷地にはチューリップ、ネモフィラ、バラ、菜の花など様々な花が咲き誇ります。中でも、秋晴れの空の下で鑑賞するコスモスは見応え抜群の絶景スポットです。

首都圏発
秋の1泊2日旅行
おすすめ
モデルコース
復興支援&世界遺産を巡る
熊本・天草・長崎2日間

2016年の震災からの復興に向かう【熊本】の今を、2018年世界遺産登録を目指す【天草】の歴史と魅力を、明治日本の産業革命遺産登録もされた【長崎】独特の文化に触れる旅です。



復興中の今だからこそ見られる震災の被害を受けた熊本城の石垣の様子や天守閣の復元状況、遭遇率98%!のイルカウォッチングや絶品・海の幸を楽しめる注目の「天草」へご案内。2日目は、世界遺産・軍艦島を眺めながらのクルーズ、長崎の観光と、2日間で熊本・天草・長崎を満喫いただける充実のプランです。

●モデルコースについてのお問い合わせはこちら
株式会社 旅コレクション 045-680-5489

今月のおすすめ体験

団体旅行ならではの特別な体験をご案内

味の明太子ふくや
博多の食と文化の
博物館ハクハク

実施時期
通年



福岡県にある「ハクハク」では明太子の製造工程を学べる工場見学、体験工房で自分だけのオリジナルの明太子作り、博多の工芸や祭り等を知ることが出来るミュージアムなど、博多の文化に触れることができます。

●体験ツアーについてのお問い合わせ
株式会社 旅コレクション
045-680-5489

都内/沖縄/バンコク

社員旅行
社長・幹事様
インタビュー

Client Data

- 株式会社E社
- 東京都・製造業
- 社員旅行：2017年6月
- 約80名ご参加

◆職場旅行スタッフ(以下…旅)：今回、①都内日帰り②沖縄③バンコクと3回に分けて実施された意図と、どのような効果を感じられたかお聞かせください。
◆E社社長K・T様(以下…K様)：分けて実施したことで全体の参加率95%以上になり目的達成が出来ました。日帰りはパート社員も参加でき、和気あいあいと1日中盛り上がりつつありました。◆職旅：今年も海外にも行かれましたが、いかがでしたか？
◆E社幹事F・M様(以下…F様)：ゴルフや王宮、アユタヤや水上マーケット観光と充実していました。タイ料理以外に日本食や韓国料理も色々あり困ることが無かったです。海外旅行は15年程前に韓国に行ったとき、当時はパート社員も一緒に参加出来たのですが、今は時代も変わり、家庭



の都合等で旅行に参加しにくくなっていましたから、3回に分けて実施したことで参加率が上がったことは良かったと思います。
◆職旅：F様は在職歴も長いことから今回も幹事役でしたが、今後はやはり若手社員様に引継いでゆかれるのでしょうか。
◆F様：主要なところ以外、実施決定後の参加者のまとめや部屋割りなど実務的なことは若手社員に任せました。旅行中の進行も含め、回を重ねることに任せられる役割も増えてきています。
◆職旅：社員旅行の実施前と、実施後では目に見える変化はございましたか？



◆F様：また行きたいという声が多くあり、共有した時間が親睦を深め、コミュニケーションをより活性化させたと感じます。沖縄旅行に参加した社員からは、沖繩旅行に実施するタイにも行きたいという声もありましたし、タイ旅行に参加した社員からは、次はいつまた行きますか？という声もありました。『社員旅行は楽しい！』と思ってもらえたのは、成功ですね。
◆職旅：社員旅行がモチベーションの維持に効果を出しているのですね。
◆K様・F様：こちらこそ、今後旅行実施の際はご相談させていただきます。宜しくお願ひします。